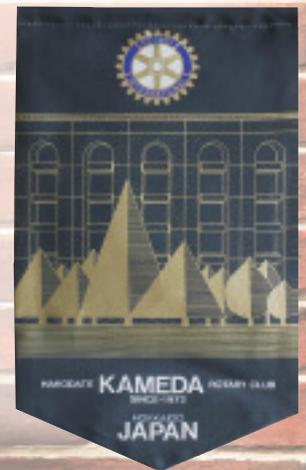
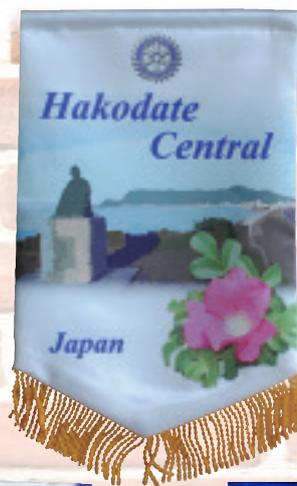


2013-2014 ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

5



国際ロータリー第2510地区 2013-2014年度ガバナー 安孫子 建雄

2013-14年度 国際ロータリーのテーマ

ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES



国際ロータリー第2510地区 2013-14年度 行動指針

- I 大震災復興への支援事業継続
- II R I 戦略計画・財団未来の夢計画の理解と奉仕事業実践
- III クラブの運営を点検し会員の参加意欲向上を図り
会員の維持増進につなげよう
- IV グループ・クラブ間の交流を盛んにし会員の世界を広めよう
対面での交流を基本とし、情報交換にITを活用しよう

CONTENTS

| | | |
|----|-------------------------------------|----|
| 目次 | ガバナーメッセージ | 1 |
| | 国際ロータリー第1・第2・第3ゾーン 会員増強維持セミナー報告 | 3 |
| | 2014~15年度 ロータリー財団ゾーン・チーム研修報告 | 5 |
| | R I 第2510地区「職業奉仕フォーラム」実施の報告 | 7 |
| | 第6グループのIMを終えて | 9 |
| | 暮らしや医療の無料なんでも相談会(札幌幌南RC) | 10 |
| | 新会員のご紹介・クラブ・メールアドレスの変更について・文庫通信 | 11 |
| | 訃報・米山寄付・ロータリー財団寄付 | |
| | 2014-2015 国際ロータリー第2510地区 親睦野球大会のご案内 | 12 |
| | 地区カレンダー | 13 |
| | 出席率・会員数 | 14 |



各地の大会に参加して 他地区大会訪問記

国際ロータリー第2510地区

2013-2014年度ガバナー **安孫子 建雄**
(江別RC)

全国34地区の大会はそろそろ終盤にかかっています。

私は2500地区釧路、2580地区東京、2750地区東京、2720地区人吉、2650地区京都、他にワイフだけで2760地区名古屋へ出かけました。34地区最後の2520地区仙台を予定しています。仲間のガバナー達とは、それぞれ訪れたところで様々な出会いと驚きが起こり、ロータリーの多様性を実感しながら素晴らしい感動を得ながら参加してきました。2500地区では葎本ガバナーの突然の入院で直前ガバナーの櫻田正弘さんが登場することになりましたが、事無きを得て素晴らしい盛り上がりで終わっています。櫻田P Gには我が大会にお出でいただいております。

今年に入り2月に東京の2大会へ出かけました。



東京はなんといっても日本の中心的存在ですから、その大会はどんなものか興味深々でした。2580地区は京王プラザホテルにて開催され、R I会長代理には千玄室元R I理事がおいでになりました。千玄室様は90歳を超えるお歳には見えないお元気で会長研修会と本会議でお話を聞くことが出来ました。いずれもロータリーで得られる貴重な勉強の機会・友情について語られ、難しい言葉はなく、お茶をいただく如く心に伝わるお話でした。



一週間後の2750地区はグランドプリンスホテル新高輪で行われました。こちらは今年のガバナー会船木いさ子議長のもと、我が日本でただ一人の女性ガバナーでの大会です。さすがに会場は大きく参加人数は2000人を超えていたようです。こちらはR I理事松宮剛さんがR I会長代理としておいでになりました。両地区



には著名な方々が大勢参加されさながら全国大会かと思うような感じでした。田中作次R I 直前会長、衆議院議員小泉進次郎氏の記念講演がありどちらも盛会でした。同じ東京の中にあってイメージはずいぶん違うなと感じました。2580地区は親しみ安く、2750地区は格式高く演出されていました。

次は2720熊本・大分地区、球磨焼酎で有名な人吉市です。こちらは西郷さんが官軍と戦を交えた歴史のある街です。台湾からのR I 会長代理Frederick Linさんを迎え郷土色（食）豊かな大会でした。記念講演は明治天皇の玄孫にあたる竹田恒泰さんの皇室にまつわる歴史のお話を軽妙な話し方で会場は終始笑いが続きました。



そして次は2650福井・京都・滋賀・奈良地区で京都の大会です。国際会議場満席の2500人登録には圧倒されました。黒田正宏（八戸南）R I 会長代理のもと千玄室様はじめ著名な方々が大勢見えられておりました。さすが歴史の地にふさわしくきらびやかな演出に酔いしれた大会でした。おまけに我々がガバナー会のメンバーは平安神宮で参拝をはたすことが出来ました。



今年のガバナーは早くからお互いの地区大会へ出席しあうと声かけし、少ない時は数名多い時は30名超で、しかも同伴で参加してまいりました。例年はあまり無いようです。限られた時間ですがその土地で多くの方と交流が出来ました。地区でのクラブ訪問に劣らず良い経験をさせていただいたと思っております。





国際ロータリー第1・第2・第3ゾーン 会員増強維持セミナー報告

国際ロータリー第2510地区

ガバナーエレクト 羽部 大仁
(札幌南RC)

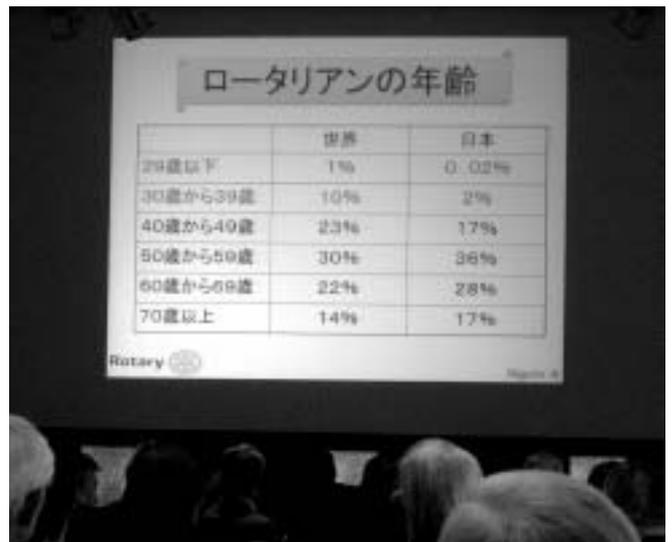
去る3月19日、東京都内ホテルオークラにおいて国際ロータリー第1・第2・第3ゾーン会員増強維持セミナーが開催されました。北清治R I理事始め、田中作次R I直前会長、松宮R I理事、杉谷R I理事エレクトを迎えての開会となりました。全国34地区から149名の参加でした。我が2510地区からは私一人の参加で少し寂しい感じでした。

田中作次R I直前会長は「ロータリーの魅力」と題して講演されました。これからのクラブ運営に関して、入会金、例会場、例会日、会費などについて検討されるべきであると前置きして、従来型の伝統的なクラブ

は例会場や食事などに執らわれて、もっと会員がロータリーに入りやすい環境作りを見直す時期に来ていると話されました。事務局を置かずに会費を安くするアイデアもある筈です。各クラブの未来予想図を3～5年後で描いてみることも大切であり、目標は高めに設定することと付け加えられました。会員全員がロータリーピンを襟に着用することもロータリアン自身の自覚を促すことでもあると、ロータリーを地域社会に知らしめる効果があると力説されました。若い会員をロータリーに入会される事も検討して下さい。インターアクトの卒業生、ローターアクトの経験者、青少年交換プログラムで世界中に留学したROTEXにも目を向けて下さい。例会時間も工夫してみても如何ですか。クラブ会長さんにもアドバイスがありました。ロータリーに関するお話を取り入れて欲しいとの事です。会員の年齢層をバランス良く保つことが大切です。ロータリー情報も3～4分あると良いし、雑誌委員会では「ロータリーの友」を紹介されることを勧められました。私の好きな言葉は挑戦することだと結ばれました。先の札幌東ロータリークラブ創立55周年の折にも拝聴させて頂きましたが、もの凄いエネルギーが身体全体から溢れ出るような講演でした。

杉谷R I理事エレクトからも素晴らしいご挨拶がありました。「未来のリーダーの参加が待たれる」と言う事です。次年度のロータリー研究会11月27日28日には、ガバナー補佐の参加を要請されました。ロータリーにおいても、マンネリ化が組織を駄目にする。若い人の参加を呼びかけられました。

辰野ゾーンプロジェクトリーダーからは4つの目標が示されました。1つに、遠距離に居る知人をロータリーに誘って貰う、SAKUJI (サクジ) 作戦の実施。2つに、女性会員の増強。世界では17%が女性会



セミナー会場風景



辰野ゾーンプロジェクトリーダー

員で、日本では5.1%で世界の3分の1です。3つに、会員維持を挙げ、会員には十分な気配りをする事。高齢化する会員にもクラブの運営の秘策があります。4つに、クラブ拡大です。これは年会費を安くし、例会時間の工夫をするなど方策を尽くしてなお駄目なら、今までのクラブの概念を払って、Eクラブ、衛星クラブを各地区で是非とも拡大して欲しいと結ばれました。

R I第2ゾーン・ロータリーコーディネーターの金杉 誠PDGの話に感動しました。最近国際ロータリーでは戦略計画を立てることを奨励しています。それが会員増強の大きな運動に連携しているとお話しされました。シカゴの研修会に参加した直後だったと聞きましたが、コーディネーターの皆様も大変なご苦労だと頭が下がります。大筋はクラブをサポートしてクラブを強化する計画です。人道的奉仕の重点化と増加においては、ポリオ撲滅への

活動により、高められた公共イメージと認知度の向上によって、素晴らしい活動を続けてきたロータリーに多くの地域社会の方がロータリーに参加するようになる。そこにはロータリアンが、親睦を深め、品位を高め（高潔性）、多様性を受け容れ、奉仕活動に邁進するリーダーシップを内包していると表現されました。そんな素晴らしい活動に自分自身も参加したい。クラブと比較して、会員増強によって大きな成功を収め、公共イメージも向上していることが解りますと結ばれました。（来る7月13日（日）の地区会員増強セミナーの講師を金杉コーディネーターにお願いしていますので是非お聞き下さい）

午後のプログラムでは、女優の司葉子さん（R I D2750会員増強維持委員会委員長）が登壇され、地区会員増強維持セミナーに向けてのお話がありました。私の年代ですと良く分かるのですが、昔映画に登場されていた時以上の美しさと品格を備えた、吸い込まれるようなお話でした。その中で印象に残るのは、「今までは忙しくしてきて、やっと自分の時間が出来て世の中に少しでも恩返しのできる自分になり、ロータリーに入会して素晴らしい奉仕活動を知りました。今將にロータリー適齢期です」と会員増強大使として適齢期を迎えておられることを得心致しました。

このセミナーは、早朝から始まり昼食を挟んで午後4時まで中身の詰まった会合になりました。次年度に向けて地区に内在する会員増強・会員維持の課題を胸に帰路に就きました。1月の国際協議会と一緒に学んだ同期のガバナーエレクトとの再会はとても嬉しいことでした。



田中作次RI直前会長



2014～15年度 ロータリー財団ゾーン・チーム研修報告

地区ロータリー財団委員会

委員長 遠藤 秀雄
(登録RC・PG)

2014年3月22日（土）、代々木にある国立オリンピック記念青少年総合センターで、第1～第3ゾーン209名の会員が集まって開催されました。当地区からは羽部大仁ガバナーエレクト、斉藤康嗣次期地区補助金委員長と私の3名の出席でした。

研修会は前半が全体会議、後半は各ゾーンごとの分科会で行われました。

1. 次年度財団目標と資金推進の重要性 江崎柳節 第2ゾーンRRFC

①ポリオを撲滅する。

独立監視委員会は、2014年末までにポリオ感染の抑制は可能であると判断している。

世界ワクチン・サミット及びエンドゲーム戦略計画には、世界各国が参加している。

エンドゲーム戦術計画では、2015年までに野生株絶滅（経口ワクチンの徹底投与と終焉）そして2018年撲滅宣言。

2013年～18年撲滅資金としての必要額は55億ドルで、そのうち確保されている資金は40億ドル。不足額はゲイツ財団からの寄付と、各クラブが毎年1500ドルと各地区のDDFの20%の寄贈が奨励されている。

②経済的な寄付を通じて、ロータリー独自かつ唯一の慈善事業を支援する。

日本の2288クラブ年次基金の平均が昨年度137ドルとなった。今年度も1人150ドルと恒久基金／大口寄付の資金推進をお願いしたい。

③持続可能な教育的・人道的プロジェクトに参加することで、新しい補助金プログラムの発展を確かなものとする。

新しい補助金制度は、地区補助金とグローバル補助金及びパッケージ・グラントに分かれる。現在グローバル補助金の申請は792件で430件が承認されている。重点項目としては、疾病予防と治療が多いとのこと。

④ロータリー平和センター・プログラムの推進と広報を通じて、世界理解、親善、平和を育む。

このプログラムは、ポリオ撲滅に次ぐ重要なプログラムである。欧米諸国と比べ、日本からの応募者が少なく、平和フェローの総数は29名に過ぎない。高い学力は要求されるが、地区内から何名でも応募できるし、地区資金はかからないが運用は寄付金でまかなわれている。DDFからの寄贈が期待されている。

⑤ロータリー財団の未来の健全性は自分たちにかかっていることを強調する。

すべての資金の89%が活動資金として使われていることに、誇りを持ってほしい。

2. グローバル補助金事業

①財団奨学生の派遣 大塚紀夫氏D2650地区委員長

受け入れ側との協議が大切で受け入れ先のクラブ探しに苦労する。また申請時に学友会員の翻訳等の手伝いで助かった。

②デンタルV T Tの派遣 森山昌彦D2500V T Tチームリーダー

歯科衛生士3名、歯科技工士1名と共に、タイ3330地区へ2週間の予定で行う。紙芝居による啓蒙、歯科検診、歯磨き指導、フッ素塗布等を行う。

③人道的プロジェクト 溝畑正信D2660財団委員長

プロジェクトの立案に際しては、物品や設備の寄贈が中心では難しい。研修や教育等による成果の継続を担保する活動が大切であり、承認を受けるヒントとして、継続性、研修、協力団体、受益者、ボランティア旅行者を明確にすることが大切。

3. 地区補助金事業（2770地区の事例） 井原實D2770財団部門委員長

事業の選考方法と補助金の配分方法

- a. 地区補助金は地区で一括申請なので、報告も一括で行う。
- b. 審査は社会奉仕委員会、国際奉仕委員会と共同で実施している。
- c. 各クラブに公平に配布することが理想と考えて、少額を全クラブに配布。現年度は地域社会奉仕もしくは国際奉仕プロジェクトに1,000ドル。

補助金の効果として、地区全体で地域社会奉仕プロジェクトが数多く実施されるようになった。小規模国際奉仕プロジェクトで、クラブが国際奉仕の体験ができるようになった。

4. 財団の使命と地区補助金の用途との関係 伊賀訓之D2710財団委員長

ロータリー財団の使命が変更されている。文化交流プログラムが削除され、健康状態改善、貧困救済など人道的プログラムが具体化されている。

5. E/MGAの役割 田中徳兵衛第1ゾーンE/MGA

恒久基金/大口寄付のお願いとして、10,000ドル以上の大口寄付は、生前贈与に加え、遺言状や遺産計画による寄付方法もあるし、25,000ドル以上の寄付で、恒久基金内に、冠名基金を設立することができるので是非ご協力いただきたい。

後半の分科会は、各ゾーンで課題が少し異なりましたが、第1ゾーンは、①補助金管理セミナー、②地区補助金の方針、③寄付ゼロクラブをなくすには、④ロータリーカードの普及、⑤ポリオ撲滅の最新情報、⑥ロータリー平和フェロー等、具体的な内容の研修でした。4時間という限られた時間の中で、ロータリー財団の主要課題を網羅した研修内容を正確にお伝えすることは出来ませんでした。が、課題の一部でもご理解いただければ幸に存じます。



R I 第2510地区 「職業奉仕フォーラム」実施の報告

地区職業奉仕委員会

委員長 福田 武男
(千歳RC)

日 時：2014年3月1日（土）

対 象：第4・5・6グループ

場 所：札幌ガーデンパレス・ホテル

出席者：安孫子ガバナー、羽部ガバナーエレクト、嵯峨ガバナーノミニ
佐藤パストガバナー、塚原パストガバナー（委員会カウンセラー）
3グループ22クラブ中-19クラブから25名のクラブ職業奉仕委員長及び、
クラブ役員・6名の地区職業奉仕委員

第一部 基調卓話「ロータリーの目的」 福田武男地区職業奉仕委員長

【要旨】

地区職業奉仕委員会の任務は、地区内の各クラブに職業奉仕の理解を推進することです。職業奉仕はロータリーの金看板と云われており、これを理解することがロータリーを理解することになります。職業奉仕には総論と各論がありますが、先ず職業奉仕とは何かという総論を理解しなければ各論に進むことはできませんし、これを無視して進んでも、それはロータリーの世界では意味のないことと云われております。ですが昨今のロータリーでは職業奉仕の総論がすっかり忘れ去られている傾向にあります。しかしながら最も大切なことはその総論なのです。すなわちロータリーの根幹を学ばなければなりません。ロータリーを学ぶといっても、ロータリーの用語や規則を学ぶのではありません。ロータリーの手続要覧などはいわば辞書のようなもので、ロータリーの規則や用語はロータリー歴と共に必要に迫られて自然と身に付くものです。学ばなければならないのは「ロータリーの理念」です。ここ10年以上前から、ロータリーの例会などで先輩らが新入会員に「ロータリーの理念」を伝えるということがおろそかになってきているように感じられます。ロータリーというのは云々というと、何か煙たがれるような雰囲気があるようです。すなわち昨今では、新入会員は先輩から教わる機会も少なく、そして不思議なことに手続要覧などにも分かり易い説明がないため、クラブに入会してロータリーの神髄を理解しようとしてもとても困難になってきているのではないのでしょうか。ところで、「ロータリーとは何ですか？」と聞かれたら、誰にとってもなかなか即答することは簡単ではないでしょうが、「ロータリーは何をしているクラブですか？」と聞かれて、即答できないようでは困ります。何故ならロータリーには明確に「目的（綱領）」があるからです。昨年の1月から「ロータリーの綱領」が「ロータリーの目的」となって、少し解りやすくなりました。ではロータリーの目的は何個あるのでしょうか。四つのテストが四つまとめて一つであるように、目的も4項目あるからといって4つではありません。原文で「Object」と単数形であることから分かるように、ロータリーの目的は一つです。すなわち、「意義ある事業の基礎として奉仕の理念が大切であることを、地域社会に提唱していくこと」です。原文のin particular～は、その詳細は・・・という、本文が余りにも短いので、その説明をしている訳です。たいへん大胆に平易な言葉で言い替えますと、【人生において「奉仕の理念」がとても大切なことであることを、自

ら理解し実践し、周りの人たちに呼びかけていくこと】です。入会候補者がクラブに入会しようとする時、このロータリーの目的に同意することを最初に確認しなければならないのですが、実際にはなかなかされていないのが現状ではないでしょうか。ロータリアンの3大義務（例会出席・会費の納入・公式雑誌の購読）は、入会してからの話です。ロータリーの目的に対する入会者の同意はとても重要なことです。原文の公式な邦訳では、ロータリーの目的（綱領）は、「意義ある職業の基礎として、奉仕の理想を奨励しこれを育むこと」となっています。千種会の創設者である小堀憲助氏（元中央大学法学部名誉教授）は、「ロータリーは奉仕こそ企業の基礎たるべきものと考え、この理想を提唱することをもってその目的とする。この提唱に当たっては以下の点を特に留意すべきものとする・・・」と邦訳しています。私の自己流の解釈ですと、「自らの職業を営んでいくに当たり、奉仕の心がとても大切であることを自らが理解し実践し、この大切さを地域や業界に呼びかけていくこと」となりますが、少々意識し過ぎでしょうか。ところでロータリーを地域社会の皆さんに知ってもらうために、「ロータリーは職業を通じて奉仕をしている団体である」という表現があるようですが、果たして正鵠を射たものでしょうか。世の中には自分の職業を天職として捉え、お客さんのために懸命に努力をして、世のため人のためと自分の職業を通じて世の中に奉仕をしている人は沢山あります。ロータリーだけが自分の職業を通じて社会に奉仕しているという表現は、一般の同様にまじめに職業を実践している人を少々上から見下している感じがします。では一般の人とロータリアンでは、どこが違うのでしょうか。それは「奉仕の理念（心）」が自らの根底にあるかどうかであると思います。ロータリアンは例会において、互いに切磋琢磨してサービスの心（忠恕）を磨いていき、高められた境地をもって職業を実践していくということです。その奉仕の心が根底にあるかどうか、一般の人々と違ってくると考える訳です。もっと平易な文章にすると、「ロータリーとは人生のすべてにおいて、奉仕の心がとても大切だということ世の中に呼びかけていく団体」なのです。ですから、例会において感性的な親睦だけではなく純粋親睦を通して、互いに師となり徒となって切磋琢磨し自らの奉仕の境地を高め、自分の職場においてその心を実践し、そして更に自分を取り巻くすべての社会生活において奉仕の心を適用し実践しなさい、というのが広い意味での職業奉仕ということです。

ロータリーは寄付団体ではありません、ボランティア団体でもありません。ロータリーは人を作ることによって、人生すべての生活に奉仕の心を実践し、究極は世界の平和を実現しようとする団体です。如何に多額の寄付をしたか、如何に大きな奉仕活動をしたかよりも、そのクラブが如何にすばらしい奉仕の人を作ったかが問われるべきです。

「人はロータリーを作り、ロータリーは人を作る」

第1回のフォーラムが成功裏に終了することができました。たいへんお忙しい中出席された、安孫子ガバナー、羽部エレクト、嵯峨ノミニ、佐藤パストガバナー、塚原カウンセラーはじめ、各クラブの職業奉仕委員長、及びクラブ役員の方々に感謝申し上げます。また地区職業奉仕委員の方々、朝からの準備などたいへんご苦労さまでした。

【今後の予定】

第2回：7月12日（土）、第1・2・3グループ、岩見沢ホテル・サンプラザ

第3回：11月22日（土）、第10・11グループ、ロワジール・ホテル函館

第4回：3月28日（土）、第7・8・9・12グループ、ホテル・ニュー王子



第6グループのIMを終えて

第2510地区第6グループ

ガバナー補佐 舩井 齊
(小樽銭函RC)

2014年3月29日(土)、小樽銭函クラブがホストを務め、グランドパーク小樽において第6グループの7クラブ(小樽、小樽南、余市、岩内、倶知安、蘭越、小樽銭函)が結集しIMを開催しました。

当日はお忙しい中、安孫子建雄ガバナー、羽部大仁ガバナーエレクトご両人の来席を戴き、盛会の中で執り行われました。

講演は当別町長、宮司正毅様に「世界見聞録」と題して、前職で大凡17年間に亘り国外勤務された経験から、他国の異文化にユーモアを交えての貴重なお話を戴きました。

更に、松原重俊地区国際奉仕委員長からは、タイ国で実施している国際奉仕人道支援活動(浄水器、自転車、図書、人口呼吸器、奨学金の寄贈)等諸活動について現況報告を戴きました。

懇親会では羽部大仁ガバナーエレクトから次年度に向け決意を交えてのご挨拶を戴き、大正琴の音色に耳を傾けながら安らぎのひと時を過ごし、非常に有意義で重厚な「IM」の日であったと関わって下さった総ての方々から感謝とお礼を申し上げ、ご報告と致します。



新 会 員 の ご 紹 介

(敬称略)



小樽RC
赤井 伸一
入会日 3月4日
職業分類 工業銀行



室蘭北RC
上田 恵子
入会日 3月4日
職業分類 老人福祉・介護事業



栗沢RC
工藤 博之
入会日 3月5日
職業分類 運送業



小樽南RC
三栖 裕司
入会日 3月14日
職業分類 造園業



森RC
岡嶋 康輔
入会日 4月2日
職業分類 コンビニストア



森RC
野田 研介
入会日 4月2日
職業分類 給排水設備工事



森RC
田村 正明
入会日 4月2日
職業分類 信用金庫



栗沢RC
小田 学
入会日 4月9日
職業分類 商工会

クラブ・メールアドレスの変更について

余市RCのメールアドレスが、下記の通り変更になりましたので宜しくお願い申し上げます。

変更前
yoichirc1961@galaxy.ocn.ne.jp



変更後
yoichirc1961@fuga.ocn.ne.jp



「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご利用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会記念講演他より

| 書名 | 著者/出版元 | 発行年 | 頁 |
|---|--------------|------|-----|
| 「戦国を生き抜いた知恵」(D. 2650地区大会記念誌) | 細川護熙 | 2013 | 7P |
| 「はやぶさプロジェクトの成果・教訓」 (D. 2820地区大会記録) | 川口淳一郎 | 2013 | 4P |
| 「日本人の持つべき国家観について」 (D. 2520地区大会記録誌) | 渡部昇一 | 2013 | 11P |
| 「世界の人々のために」(第11回日韓親善会議報告書) | 緒方貞子 | 2013 | 5P |
| 「これからの両国のきずな」(第11回日韓親善会議報告書) | 山東昭子 | 2013 | 5P |
| 「軍艦『筑波』-偉大なる航海(上)(下)」(福岡南RC月報) | 岡村 健 | 2013 | 23P |
| 「『がんばらない』けど『あきらめない』」 (D. 2840地区大会報告書) | 鎌田 實 | 2013 | 1P |
| 「これからの生き方」(D. 2700地区大会の記録) | 山田法胤 | 2013 | 2P |
| 「人が動き街が動く～私のリーダーシップ論」 (D. 2800地区大会記念誌) | セーラ・マリ・カミングス | 2013 | 21P |
| 「平和と命」(第35回青少年指導者育成セミナー報告書) | 深川純一 | 2013 | 20P |
| 「掃除実践60年の『人生と経営の哲学』」 (D. 2710地区大会特集号) | 鍵山秀三郎 | 2014 | 10P |

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階 TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506
開館：午前10時～午後5時 休館：土・日・祝祭日 http://www.rotary-bunko.gr.jp

訃報

慎んでお悔やみ申し上げますとともに
心からご冥福をお祈り申し上げます

阿部幸太郎 会員
(函館RC)



2014年3月6日ご逝去
(享年65歳)

【ロータリー歴】

1975年4月3日 入会

雑誌委員長、青少年委員長、会員増強委員長、
ロータリー財団委員長など歴任

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
永年出席100% 35年表彰

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

| | | | |
|--------|----------|---------|----|
| 岩見沢RC | 佐川 修一 | 会員 (1回) | 3月 |
| 岩見沢RC | 西村 芳徳 | 会員 (2回) | 3月 |
| 札幌南RC | トキ・クリステン | 会員 (5回) | 3月 |
| 札幌南RC | 田嶋 久嗣 | 会員 (2回) | 3月 |
| 札幌南RC | 坪田 幸栄 | 会員 (3回) | 3月 |
| 札幌南RC | 平 昌夫 | 会員 (2回) | 3月 |
| 札幌南RC | 服部 信吾 | 会員 (2回) | 3月 |
| 小樽RC | 末永 通 | 会員 (1回) | 3月 |
| 小樽銭函RC | 舛井 齊 | 会員 (1回) | 3月 |
| 苫小牧東RC | 斉藤 英明 | 会員 (1回) | 3月 |
| 苫小牧東RC | 木本 宏 | 会員 (1回) | 3月 |
| 苫小牧東RC | 松下 昌平 | 会員 (3回) | 3月 |
| 苫小牧東RC | 小林 忠男 | 会員 (2回) | 3月 |

ポール・ハリス・フェロー

| | | | |
|--------|-------|----|----|
| 岩見沢RC | 中路 幹雄 | 会員 | 3月 |
| 岩見沢RC | 沢田 慎一 | 会員 | 3月 |
| 岩見沢RC | 兼行四男美 | 会員 | 3月 |
| 札幌南RC | 山本 勤 | 会員 | 3月 |
| 小樽RC | 佐藤 勝次 | 会員 | 3月 |
| 静内RC | 山口 央志 | 会員 | 3月 |
| 静内RC | 林 夫二男 | 会員 | 3月 |
| 静内RC | 荒川 雅喜 | 会員 | 3月 |
| 静内RC | 池田 征隆 | 会員 | 3月 |
| 静内RC | 廣島 貴史 | 会員 | 3月 |
| 静内RC | 富田 泰 | 会員 | 3月 |
| 苫小牧東RC | 関 千代子 | 会員 | 3月 |
| 苫小牧東RC | 長岡 英幸 | 会員 | 3月 |
| 苫小牧東RC | 木村 京子 | 会員 | 3月 |

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

米山功労者

| | | | |
|--------|-------|---------|-------|
| 小樽RC | 山田 雅敏 | 会員 (2回) | 3月26日 |
| 長沼RC | 田嶋 俊美 | 会員 (1回) | 3月28日 |
| 長沼RC | 清水 彰 | 会員 (3回) | 3月28日 |
| 室蘭RC | 中田 敏行 | 会員 (1回) | 3月26日 |
| 苫小牧東RC | 斉藤 英明 | 会員 (2回) | 3月26日 |

米山功労クラブ

| | | |
|----------|-----|-------|
| 札幌はまなすRC | 6回 | 3月11日 |
| 札幌南RC | 40回 | 3月19日 |
| 長沼RC | 4回 | 3月28日 |

2014-2015 国際ロータリー第2510地区

第32回全国ロータリークラブ 甲子園親睦野球大会出場決定戦

～親睦野球大会に参加しよう！野球を通じて親睦の輪を広げよう～

開催日程 ▶ 平成26年9月5日 (金) 前夜祭
平成26年9月6日 (土) 試合日

開催場所 ▶ 新ひだか町静内古川町1丁目1番1号
古川公園 野球場

ホストクラブ 静内ロータリークラブ

詳細については、静内ロータリークラブまでご連絡をお願いいたします。

新ひだか町静内本町4丁目5番10号 R Lビル

TEL 0146-43-2481

FAX 0146-43-2495

地区カレンダー

5~6月

| 5 月 | |
|-------|--|
| 1(木) | |
| 2(金) | |
| 3(土) | 憲法記念日 |
| 4(日) | みどりの日 |
| 5(月) | こどもの日 |
| 6(火) | 振替休日 |
| 7(水) | |
| 8(木) | |
| 9(金) | |
| 10(土) | 札幌真駒内RC創立40周年記念式典(札幌) |
| 11(日) | 第12グループIM(苫小牧) |
| 12(月) | |
| 13(火) | |
| 14(水) | |
| 15(木) | |
| 16(金) | |
| 17(土) | 栗沢RC創立50周年記念式典(岩見沢) 長沼国際交流フェスティバル(長沼) |
| 18(日) | |
| 19(月) | |
| 20(火) | |
| 21(水) | |
| 22(木) | |
| 23(金) | |
| 24(土) | 岩見沢RC創立60周年記念式典(岩見沢) 第7グループIM(恵庭) |
| 25(日) | 第1グループIM(羽幌) |
| 26(月) | |
| 27(火) | |
| 28(水) | |
| 29(木) | |
| 30(金) | |
| 31(土) | |

| 6月 ロータリー親睦活動月間 | |
|----------------|--|
| 1(日) | ~4(水)国際大会 (オーストラリア・シドニー) |
| 2(月) | |
| 3(火) | |
| 4(水) | |
| 5(木) | |
| 6(金) | |
| 7(土) | |
| 8(日) | |
| 9(月) | |
| 10(火) | |
| 11(水) | |
| 12(木) | |
| 13(金) | |
| 14(土) | |
| 15(日) | 現新地区ガバナー補佐・ 地区委員長合同引継ぎ会議(札幌) |
| 16(月) | |
| 17(火) | |
| 18(水) | |
| 19(木) | |
| 20(金) | |
| 21(土) | ローターアクト年次大会(千歳) 新札幌RC創立30周年記念式典(札幌) |
| 22(日) | |
| 23(月) | |
| 24(火) | |
| 25(水) | |
| 26(木) | |
| 27(金) | |
| 28(土) | ~29(日) インターアクト年次大会(札幌) |
| 29(日) | |
| 30(月) | 2013-2014年度終了 |

2014年5月のロータリーレート 1ドル102円

出席率・会員数

| グループ | クラブ名 | 例 会 数 | 会 員 数 | | | | 出席率 |
|------|---------|-------------|------------|-------------|----|-----|--------|
| | | | 2013. 7. 1 | 2014. 3. 31 | 増減 | 内女性 | |
| 1 | 深 川 | 4 | 32 | 34 | 2 | 2 | 81.25 |
| | 羽 幌 | 4 | 45 | 47 | 2 | 2 | 70.21 |
| | 妹 背 牛 | 4 | 10 | 12 | 2 | 0 | 81.25 |
| | 留 萌 | 4 | 39 | 41 | 2 | 3 | 91.10 |
| | 小 計 | | 126 | 134 | 8 | 7 | 80.95 |
| 2 | 赤 平 | 4 | 30 | 29 | -1 | 0 | 69.55 |
| | 芦 別 | 4 | 36 | 38 | 2 | 2 | 72.79 |
| | 砂 川 | 4 | 44 | 44 | 0 | 0 | 92.85 |
| | 滝 川 | 4 | 80 | 83 | 3 | 2 | 73.00 |
| | 小 計 | | 190 | 194 | 4 | 4 | 77.05 |
| 3 | 美 唄 | 4 | 28 | 32 | 4 | 0 | 85.26 |
| | 江 別 | 4 | 35 | 35 | 0 | 1 | 72.86 |
| | 江 別 西 | 3 | 26 | 25 | -1 | 3 | 88.00 |
| | 岩 見 沢 | 4 | 76 | 75 | -1 | 0 | 90.65 |
| | 岩見沢東 | 3 | 22 | 23 | 1 | 3 | 79.04 |
| | 栗 沢 | 4 | 23 | 24 | 1 | 1 | 92.70 |
| | 栗 山 | 4 | 23 | 24 | 1 | 3 | 93.75 |
| | 当 別 | 4 | 28 | 28 | 0 | 1 | 91.93 |
| | 小 計 | | 261 | 266 | 5 | 12 | 86.77 |
| 4 | 札 幌 | 3 | 115 | 116 | 1 | 0 | 98.84 |
| | 札幌はまなす | 4 | 13 | 13 | 0 | 2 | 86.54 |
| | 札 幌 北 | 5 | 33 | 34 | 1 | 3 | 87.50 |
| | 札幌モーニング | 4 | 47 | 45 | -2 | 0 | 60.90 |
| | 札 幌 西 | 4 | 52 | 52 | 0 | 7 | 88.28 |
| | 札幌西北 | 3 | 32 | 31 | -1 | 3 | 85.50 |
| | 札幌手稲 | 4 | 32 | 37 | 5 | 3 | 90.72 |
| | 小 計 | | 324 | 328 | 4 | 18 | 85.47 |
| 5 | 札 幌 東 | 4 | 117 | 115 | -2 | 0 | 99.55 |
| | 札幌清田 | 3 | 19 | 19 | 0 | 5 | 100.00 |
| | 札幌幌南 | 3 | 52 | 56 | 4 | 2 | 99.40 |
| | 札幌真駒内 | 3 | 20 | 21 | 1 | 3 | 100.00 |
| | 札 幌 南 | 5 | 80 | 77 | -3 | 0 | 99.23 |
| | 札幌大通公園 | 4 | 14 | 13 | -1 | 1 | 53.33 |
| | 札幌セントラル | 4 | 6 | 5 | -1 | 2 | 75.00 |
| 6 | 新 札 幌 | 4 | 23 | 24 | 1 | 2 | 88.29 |
| | 小 計 | | 331 | 330 | -1 | 15 | 89.35 |
| | 岩 内 | 4 | 20 | 20 | 0 | 1 | 72.43 |
| | 倶 知 安 | 4 | 37 | 42 | 5 | 6 | 79.20 |
| | 小 樽 | 4 | 69 | 74 | 5 | 0 | 86.00 |
| | 小樽南 | 3 | 69 | 70 | 1 | 2 | 91.76 |
| | 小樽銭函 | 4 | 21 | 21 | 0 | 2 | 88.80 |
| | 蘭 越 | 5 | 11 | 12 | 1 | 0 | 100.00 |
| 7 | 余 市 | 4 | 41 | 45 | 4 | 4 | 80.00 |
| | 小 計 | | 268 | 284 | 16 | 15 | 85.46 |

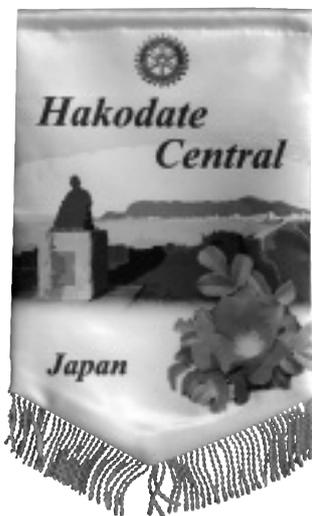
| | | |
|---|------------|--------------|
| 3 月 出 席 率 ・ 会 員 増 減 数 | クラブ数 | 71クラブ |
| | 期首会員数 | 2,514人 |
| | 当月末会員数(女性) | 2,560人(120人) |
| | 増加会員数 | 46人 |
| | 当月平均出席率 | 82.03% |

| グループ | クラブ名 | 例 会 数 | 会 員 数 | | | | 出席率 |
|------|---------|-------------|------------|-------------|-----|-------|-------|
| | | | 2013. 7. 1 | 2014. 3. 31 | 増減 | 内女性 | |
| 7 | 千 歳 | 4 | 50 | 52 | 2 | 4 | 83.90 |
| | 千歳セントラル | 4 | 31 | 35 | 4 | 3 | 77.85 |
| | 恵 庭 | 3 | 40 | 44 | 4 | 3 | 85.48 |
| | 北 広 島 | 3 | 16 | 17 | 1 | 1 | 88.23 |
| | 長 沼 | 5 | 20 | 20 | 0 | 3 | 81.00 |
| | 由 仁 | 4 | 7 | 5 | -2 | 0 | 60.00 |
| 小 計 | | 164 | 173 | 9 | 14 | 79.41 | |
| 8 | え り も | 4 | 21 | 22 | 1 | 1 | 94.32 |
| | 三 石 | 4 | 15 | 15 | 0 | 2 | 73.90 |
| | 様 似 | 4 | 24 | 24 | 0 | 1 | 73.44 |
| | 静 内 | 4 | 65 | 62 | -3 | 0 | 62.20 |
| | 浦 河 | 4 | 28 | 26 | -2 | 1 | 94.23 |
| | 小 計 | | 153 | 149 | -4 | 5 | 79.62 |
| 9 | 伊 達 | 4 | 53 | 54 | 1 | 0 | 79.62 |
| | 室 蘭 | 4 | 37 | 37 | 0 | 0 | 69.48 |
| | 室 蘭 東 | 3 | 35 | 36 | 1 | 0 | 77.10 |
| | 室 蘭 北 | 4 | 32 | 39 | 7 | 3 | 71.90 |
| | 登 別 | 4 | 31 | 31 | 0 | 1 | 83.87 |
| | 洞 爺 湖 | 4 | 8 | 8 | 0 | 0 | 87.50 |
| 小 計 | | 196 | 205 | 9 | 4 | 78.25 | |
| 10 | 函 館 | 4 | 85 | 78 | -7 | 0 | 81.39 |
| | 函館亀田 | 4 | 39 | 41 | 2 | 5 | 94.89 |
| | 森 | 4 | 41 | 40 | -1 | 0 | 72.00 |
| | 七 飯 | 4 | 18 | 18 | 0 | 0 | 65.20 |
| | 長 万 部 | 4 | 9 | 10 | 1 | 0 | 75.85 |
| | 函館セントラル | 4 | 25 | 27 | 2 | 2 | 67.53 |
| 小 計 | | 217 | 214 | -3 | 7 | 76.14 | |
| 11 | 江 差 | 4 | 11 | 11 | 0 | 1 | 77.30 |
| | 函館五稜郭 | 3 | 47 | 47 | 0 | 0 | 87.47 |
| | 函 館 東 | 3 | 48 | 48 | 0 | 6 | 73.15 |
| | 函 館 北 | 4 | 22 | 21 | -1 | 0 | 93.55 |
| | 北 斗 | 4 | 15 | 16 | 1 | 0 | 56.00 |
| | 松 前 | 2 | 4 | 4 | 0 | 0 | 50.00 |
| 小 計 | | 147 | 147 | 0 | 7 | 72.91 | |
| 12 | 白 老 | 4 | 29 | 31 | 2 | 2 | 84.00 |
| | 苫小牧 | 3 | 52 | 49 | -3 | 2 | 85.00 |
| | 苫小牧東 | 4 | 26 | 27 | 1 | 5 | 84.26 |
| | 苫小牧北 | 4 | 30 | 29 | -1 | 3 | 95.15 |
| | 小 計 | | 137 | 136 | -1 | 12 | 87.10 |
| 合 計 | | 2,514 | 2,560 | 46 | 120 | 82.03 | |



倶知安は山に囲まれた盆地で、雪も深く積もりますが清涼の気に包まれた土地であります。通称“羊蹄”本名は“マッカリヌブリ”といいますが古くは、後方羊蹄とかいて“シリベシ”と呼んだ時代があり、“蝦夷富士”というもこの山の事です。図柄は雪に包まれたこの三つの山をモチーフにしていますが、地色の淡青色は平静な理性と清涼な広がり、三つの山は純粋な知性と人々の結合の意志とを表現しています。上部にスキーの形を取り付けましたが、この土地柄をご想像下さい。Japanの文字をスキーのシュプールと見立てられても又結構です。

(デザイン 小川原脩)



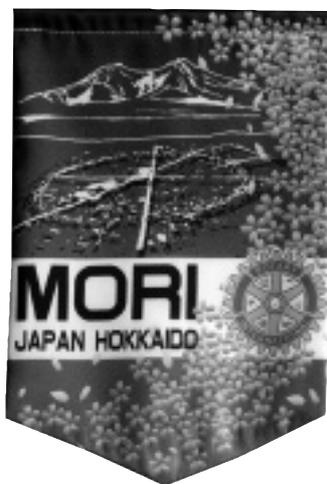
我がクラブは2004年12月函館市、戸井町、恵山町、南茅部町、榎法華村の1市3町1村の合併により函館市地域は津軽海峡添いに、戸井、恵山、榎法華、南茅部の噴火湾に至るまで、大きく拡がりました。この地域はかつてまったくロータリーにご縁のなかった地域でしたが、函館セントラルロータリークラブの創設によって多くの会員が入会されました。この3町1村に通じる国道278号線、通称「漁火通」の観光名所より眺望した函館山を借景とし、天才詩人石川啄木と詩集「一握の砂」にうたわれている砂浜に咲き乱れている“はまなす”の花を表具したものです。



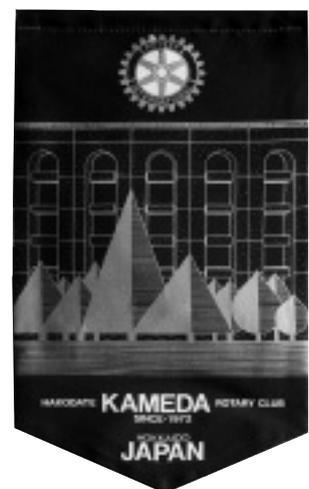
長万部 川じりが横になっている川、アイヌ語で「オ・サマム・ベツ」が流れていることから名付けられた。長万部町は北海道の南、内浦湾（別名：噴火湾）の奥にあります。駒ヶ岳、羊蹄山、有珠山などの山々、対岸に室蘭市をのぞみます。国道が交わり、鉄道の分岐点となる交通の要衝でもあります。長万部の毛がに、かじめしは全国的に有名です。図案は噴火湾を濃紺色、北の大地に轟進するクラブの理想、未来に向かう姿を緑色、特産品のかにをデザインし、クラブ名は漢字で表明しました。



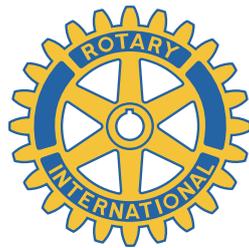
七飯町といえば、多島湖の大沼と秀峰駒ヶ岳です。季節の移ろいを感じながら湖畔を巡り、駒ヶ岳を眺めつつ例会場に向かいます。大沼（青）、小沼（紺）を横切っているのは新幹線ではなく、普通の鉄道を図案化したものです。



森ロータリークラブは昭和39年函館ロータリークラブをスポンサーとしてチャーターメンバー25名で創立されて今年度栄えある50周年の節目を迎えることになりました。これを機にバナーを一新致しました。平成14年北海道縦貫高速道路に伴う埋蔵文化財発掘調査中に発見された環状列石、縄文時代後期前約3,500~4,000年前に構築され駒ヶ岳噴火による火山灰で良い保存状態が保たれております。縄文人が仰ぎ見た雄大な駒ヶ岳、かつて世界三大漁場と呼ばれた豊饒な噴火湾、山麓に広がる豊かな水捌けのよい大地が広がっております。空と海を紺碧の青色で、中心に世界遺産登録を目指しているストーンサークルを配し、そして毎年10・11グループ合同観桜会が行われる青葉ヶ丘公園の満開の桜をピンク色、桜吹雪で表現しております。



昭和から平成へ・・・新しい時代に大いなる飛躍を期してこの度クラブバナーを改訂致しました。新しいバナーのデザインは当クラブ松崎和夫会員の作品で、亀田地区を象徴する巨大な中野ダムの重厚な姿をバックに、スクスクと伸びる針葉樹、安らぎを感じさせる広葉樹のイメージを取り入れ、緑豊かな地域の特性と未来に向かって発展する若々しさを表現しております。このような意図を活かすために、飛躍、輝きの意味を込めて金色を主体としてまとめ、さらに金色を引き立たせるようにバナーとしてあまり使われていない黒の地色で仕上げたものであります。折しも今年（1989年）は函館市の水道施設100周年に当たります。このような時に函館市民の水源中野ダムを取り上げたことも意義あることかと存じます。（平成元年ー1989年8月）



ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を

**GOVERNOR'S MONTHLY LETTER
2013-2014 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510**